



KYOTO UNIVERSITY OF THE ARTS GRADUATE SCHOOL

学校法人 瓜生山学園

京都芸術大学 大学院

2024年度 博士課程 学生募集要項

京都芸術大学 アドミッション・オフィス

〒606-8271 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116

TEL 0120-591-200 E-MAIL graduate@office.kyoto-art.ac.jp

受付時間 月～土 9:00～17:30 (日曜・祝日・年末年始休業期間は受け付けできません。)

ソウル事務所

+82 70-7012-8260

seoul@office.kyoto-art.ac.jp

台北事務所

+886 975-922-905

c-wu@office.kyoto-art.ac.jp

上海事務所

+86 156-1801-0354

shanghai@office.kyoto-art.ac.jp

目次

授与される学位／修業年限・在学年限／募集定員／出願資格	02
選考方法・入試スケジュール／入学説明会・教員面談	03
出願までの流れ／出願書類について	04
出願書類(郵送)	05,06
指定提出物	07
出願情報事前登録	08
指定提出物(データ提出方法／データ提出時の入力方法)	09
検定料	10
出願書類提出方法／受験票／試験会場	11
口述試験／障がいのある方の受験について	12
合格発表／入学手続／入学取消・入学辞退／学費・諸費用	13
特待生制度／奨学金制度	14
入試結果／よくある質問	15
アクセス	16

アドミッション・ポリシー

求める学生像および入学者選抜の基本方針は以下の通りです。

※ディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーはパンフレットをご確認ください。

- ・専門領域における広範かつ深淵な知見を有し、かつ新たな価値観の構築にむけて真摯に取り組む姿勢を有していること。
- ・基本的には3年間で日本語による博士論文を完成させうる研究計画と遂行力を有していること。
- ・外国語(基本的に英語)による専門的語学力を有していること。

指導教員

WEBサイトに論文指導教員および制作指導教員の一覧を掲載しています。
右記QRコードより事前に確認してください。



授与される学位

「博士(芸術)」または「博士(学術)」

※博士(学術)の学位は研究論文の内容によって、本大学院が認めた場合に限りです。

修業年限・在学年限

修業年限	在学年限
3年	6年

募集定員

大学院<博士課程>の募集定員は以下の通りです。

専攻	専攻内容	募集定員
芸術専攻 (博士課程)	研究	7名
	研究・制作	

出願資格

次のいずれかに該当する者。

①	修士の学位や専門職学位を有する者(2024年3月までに取得見込みの者を含む) ※2024年3月修了見込みの者は、修了証明書を入学までに提出する必要があります。
②	外国において、修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者で、日本語での修学能力のある者 (2024年3月までに取得見込みの者を含む)
③	外国の学校が行う通信教育を我が国において履修し、修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者 (2024年3月までに取得見込みの者を含む)
④	外国の大学院相当として指定した外国の学校の課程(文部科学大臣指定外国大学(大学院相当)日本校)を修了し、 修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者(2024年3月までに取得見込みの者を含む)
⑤	国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者(2024年3月までに取得見込みの者を含む)
⑥	修士の学位を有する者と同等の学力があると本大学院が認める者

【注意事項】

- ・上記①～⑥において「見込み」で出願する場合は、当該の要件を満たしたことを証明するものを入学までに提出してください。
- ・入学試験に合格し入学手続きをした方で、2024年3月末日までに「出願資格」の要件を満たさなかった場合は入学許可を取り消します。

選考方法・入試スケジュール

選考は二段階方式で実施します。

[一次審査] 提出書類および指定提出物による審査。一次審査合格者のみ二次審査(口述試験)に進むことができます。

[二次審査] 一次審査の内容に口述試験の内容を加え総合的に評価し、最終合否判定を行います。

出願期間	11月22日(水)～12月4日(月) 消印有効 ※海外からの出願は必着
一次審査合格発表	2024年1月23日(火) 10:00 大学WEBサイトに公表
口述試験	2024年2月13日(火)・14日(水) ※どちらか1日
二次審査合格発表	2024年2月22日(木) 10:00 大学WEBサイトに公表
入学手続	手続締切日 2024年3月11日(月)

入学説明会・教員面談

博士課程の専攻長が参加する入学説明会です。専攻長との面談も実施します。

〈入学説明会・領域説明会〉

日程	時間	申込期間
6月24日(土)	10:00～17:00 ※時間の詳細は後日お知らせ	6月10日(土)～24日(土)

〈教員面談〉

日程	時間	参加申込期間	教員面談申込期間 ※1
7月22日(土)	10:00～17:00 ※時間の詳細は 後日お知らせ	7月8日(土)～13日(木)	7月18日(火)～20日(木)
11月4日(土)		10月21日(土)～26日(木)	10月31日(火)～11月2日(木)

※1 参加申込期間に申込を行った方のみ、教員面談の参加が可能

[実施方法] オンライン

[申込先] <https://www.kyoto-art.ac.jp/graduate/admission/briefing/>



[教員面談]

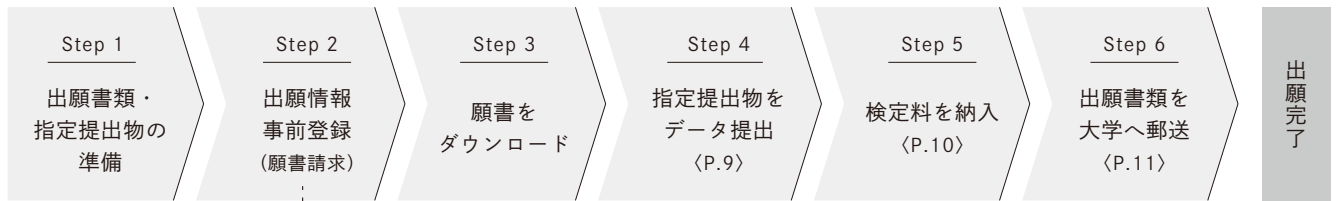
面談は、研究・制作内容について入学後のミスマッチを防ぐために奨励しています。入学説明会でまずは専攻長と面談を行ってください。その後、専門分野の教員と面談を希望する場合は、アドミッション・オフィスにご連絡ください。

- ・面談の目的は本学大学院で行うことができる研究内容の確認です。
- ・面談の際に論文や作品、ポートフォリオ等を提示してもかまいませんが、面談はあくまでも本学大学院における研究計画の確認のために行っており、論文や作品の批評・指導のためではありません。また、面談は入学試験とは一切関係ありません。
- ・入学説明会の日程が終了した後、事前面談を希望する場合は、以下のメールアドレスにご連絡ください。
(最終面談可能日 | 11月10日(金))

[アドミッション・オフィス] graduate@office.kyoto-art.ac.jp

※教員個人のメールアドレスは公開しておりません。メールの取次も行っておりません。

出願までの流れ



→ 詳細はP.8をご参照ください。

[登録フォーム] <https://www.kyoto-art.ac.jp/graduate/admission/outline/>



出願書類について

全ての出願書類に当てはまりますので必ず確認してください。

証明書等の準備には時間がかかることが予想されますので、余裕を持って準備をしてください。

※PDF形式を含む電子版証明書を提出する場合は、個人の証明内容が確認可能なサイトにアクセスできるQRコードやURL等の記載がある書類のみ原本と認めます。

[証書が原本のみ1通しか発行されない場合、もしくは電子版証明書に個人の証明内容が確認可能なQRコードやURL等の記載がない場合(修了証明書・「修士」学位証明書・成績証明書を含む)]

下記1または2の方法をとってください。

1. 学校が所在する国の公証役場で公証した証明書を提出する
 2. 修了証書の発行機関で原本のコピーを取り、コピーに発行機関の公印を押印したものを提出する
- ※出身校の事情により上記の方法が不可能な場合は、事前にアドミッション・オフィスに相談してください。

[証明書が日本語・英語以外で書かれている場合]

日本語学校や翻訳会社などで翻訳が正しいという証明を受けた翻訳文を添付してください。
翻訳文のみの提出は不可とします。

原本が日本語または英語の場合	原本を提出
原本が日本語または英語以外の場合	原本+翻訳文の原本を提出

[証明書に発行年月日が記載されていない場合]

修了証明書・修士学位証明書・成績証明書のいずれかに記載があれば問題ありません。
いずれにも記載がない場合は、発行年月日が確認できる受領書や証明書を同封してください。

出願書類 (郵送)

出願書類(郵送)を準備する前に、P.4「出願書類について」を必ず確認してください。

その他、出願完了には、以下の手続きが必要です。

- ・「出願情報事前登録」を必ず行ってください。登録は出願期間の1ヶ月前から可能です。
- ・出願書類の他に「指定提出物」のデータ提出が必要です。詳細はP.7およびP.9に記載しています。

1	入学願書	<p>出願情報事前登録後、完了ページまたは登録完了メールから本学所定の用紙をダウンロード・印刷し、「出願情報事前登録」と同じ内容を記入してください。</p> <p>写真貼付欄に、証明写真(正面向き、上半身無帽、背景・枠なし、縦4cm×横3cm、3ヶ月以内に撮影したもの)を貼付してください。</p> <p>※写真裏面に氏名を記入してください。</p> <p>※写真はカラー・モノクロのどちらでも構いません。</p> <p>※スナップ写真やコピーは不可です。</p>	登録完了後 所定書式 ダウンロード
2	検定料納入票	<p>ゆうちょ銀行の窓口にて郵便局備え付けの「払込取扱票」を使用し、P10の記入例を参考に払込のうえ、右端の「振替払込請求書兼受領証」を「検定料納入票」の指定欄に貼付してください。ATMの使用はできません。</p> <p>本学学生は証紙を購入し、貼付することも可能です。</p> <p>※「振替払込請求書兼受領証」または「証紙」を検定料納入票に貼付してください。</p>	所定書式 ダウンロード
3	面接資料	<p>これまでの研究成果や制作物等について日本語で記入してください。</p> <p>※語学(英語、日本語)の各種能力試験に関する記入は任意です。(証明書提出は不要)</p>	所定書式 ダウンロード
4	提出物申請書	<p>データ提出を行った指定提出物の内容を記入してください。</p> <p>※提出物申請書には、指定提出物として提出するすべての論文・作品等が志願者本人による執筆・制作であることに相違ないことの確認と、その誓約としての志願者本人による署名・押印が必要となります。</p> <p>※署名欄が未記入や記入不備の場合は、指定提出物の提出がないものとみなし、出願を受理できない場合があります。</p>	所定書式 ダウンロード
5	修了(見込)証明書	<p>大学院博士課程入学資格を確認するために必要です。</p> <p>出身大学院等の修了(見込)証明書を提出してください。</p> <p>※証書しか発行されない場合は、P.4「出願書類について」を確認してください。</p>	1年以内に 発行された原本 コピー不可
6	「修士」学位証明書 該当者のみ	<p>大学院博士課程入学資格を確認するために必要です。</p> <p>※上記の修了(見込)証明書に学位の記載がある場合は不要です。</p> <p>※証書しか発行されない場合は、P.4「出願書類について」を確認してください。</p>	1年以内に 発行された原本 コピー不可
7	成績証明書	<p>入学年度から卒業年度までの成績状況が記載されているものを提出してください。学位取得に関する全ての成績が必要です。</p>	1年以内に 発行された原本 コピー不可
8	学位認証書 (中国語可) 中国の大学卒業者のみ 香港、台湾、マカオの 大学卒業者は対象外	<p>中国の大学院修士課程(香港、台湾、マカオの大学は対象外)修了者は、「中国教育部学位与研究生教育发展中心(CDGDC)」もしくは「中国高等教育学生信息网(CHSI)」が発行する「认证报告」をダウンロード・印刷し、提出してください。</p> <p>※発行申請の詳細については各ホームページで確認してください。</p> <p>※申請から発行まで1~2ヶ月かかることもあるようです。</p> <p>早めに申請手続きをされることをお勧めします。</p> <p>※CDGDCもしくはCHSIの学位認証機関が発行した認証書は不可です。</p> <p>※発行年月日は不問です。</p>	出力した原本 コピー不可
9	封筒貼付用 宛名シート	<p>必要事項を記入し、市販の封筒に貼付してください。</p> <p>※詳しくはP.11「出願書類提出方法」を参照してください。</p>	所定書式 ダウンロード

外国人留学生は以下の必要書類を併せて提出してください。

国費留学生は12～15については不要です。

※外国人留学生とは、すでに「留学」の在留資格を保有している者、または本学入学時に「留学」の在留資格を取得できる者です。

※外国籍であっても就労が認められる在留資格や「永住者」「定住者」「配偶者」など「留学」以外の在留資格による受験の場合、

留学生には該当しませんが、在留資格の確認のため、パスポートおよび在留カードのコピーはご提出ください。

10	パスポート	氏名および顔写真が記載されたページの コピー（提出時点で最新のものを）を提出してください。	コピー
11	在留カード 該当者のみ	在留カードを所持している方は、 表面・裏面両方のコピーを提出してください。 ※裏面が無記入の場合でも必ずコピーを提出してください	コピー
12	出席状況証明書・ 学業成績証明書 該当者のみ	日本語学校在籍者（または修了者）は、 日本語学校の「出席状況証明書」と「学業成績証明書」を提出してください。 ※日本の大学等に研究生等で在籍している場合は、「在学証明書」を提出してください。	原本 コピー不可
13	留学経費 支弁誓約書	本学所定の用紙を本学WEB サイトから ダウンロード・印刷し、記入してください。 留学生経費支弁者（以下、支弁者）または 志願者本人が直筆で記入してください。 ※「経費を支弁する」とは、志願者が大学院を修了するまでの期間、 本人が学業を続けられるだけの学費と生活費をあわせた相当額の金銭的援助を 定期的に行うことです。一般的に親族や相当程度の親密な間柄でなければ 困難です。身元保証人ではありませんのでご注意ください。	所定書式 ダウンロード
14	志願者本人と留学 経費支弁者の関係を 明らかにする書類 該当者のみ	支弁者が親族の場合、提出は不要です。 支弁者が親族でない場合は、志願者と支弁者との関係や支弁理由等、 事情が詳しくわかる説明文が必要です。	コピー可
15	留学経費支弁者の 年間の所得などを 公的に証明する書類	上記13に記載された内容の前提となる公的書類一式を 提出してください。支弁者の年間所得証明書等になります。 ※自営業、フリーランスなど年間所得証明書の発行が出来ない場合、 銀行の預金残高証明書を提出してください。 ※提出していただいた書類以外に別の書類の提出を求める場合がありますので ご了承ください。	1年以内に 発行されたもの コピー可

指定提出物

指定提出物として、下記を提出してください。

専攻内容により提出物が異なりますので注意してください。

指定提出物は全てデータで提出してください。

ファイル名は「出願登録番号 - 英字氏名 - 提出物番号」に変更してください。

※提出方法に関しては、P.9「データ提出方法」をご確認ください。

【A 研究】

1	研究計画書	<p>大学院で研究を希望するテーマに沿って、研究方法、現時点までの成果、今後期待される成果等に関して、研究年次進行計画を含めて論述してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本語8,000～12,000字程度で記述してください。 ・A4サイズ縦に40文字×30行で記載し、1MB程度のPDF形式で提出してください。 <p>※図版や表を含む場合、その中の文字数は含みません。 ※1ページ目は表紙とし、タイトル・氏名を記入してください。 ※各ページ下部に、ページ番号を記載してください。 ※自動翻訳ソフトに著しく依存しているとみなされる場合、あるいは上記の指示に適合しない内容である場合には減点の対象となります。</p>
2	小論文(英語)	<p>以下のテーマについて500～1000語の英文で記してください。</p> <p>テーマ：博士課程修了後のキャリアプラン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在までの研究成果、そして博士課程で期待される研究成果を踏まえて、博士課程を修了した後の進路や、どのような仕事に携わろうとしているのかなど、現時点での希望的な計画を記してください。 <p>※文末に語数を明記してください。 ※A4サイズ縦に40文字×30行で記載し、1MB程度のPDF形式で提出してください。 ※自動翻訳ソフトに著しく依存しているとみなされる場合、あるいは上記の指示に適合しない内容である場合には減点の対象となります。</p>
3	修士論文	<p>論文本文、資料ともに20MB程度のPDF形式で提出してください。</p> <p>※修士論文が日本語以外の場合でも、下記4「修士論文の要約」とともに提出してください。</p>
4	修士論文の要約	<p>日本語1,600～2,000字程度(図版や表を含む場合、その中の文字数は含まない)とし、A4サイズ縦に40文字×30行で記載し、2ページ程度にまとめ、1MB程度のPDF形式で提出してください。</p> <p>※図表を添付する場合は1ページ追加してもかまいません。</p>
5	その他の研究成果	<p>研究成果を示す刊行物などがあれば、20MB程度のPDF形式のデータで提出してください。該当がない場合は、提出する必要はありません。</p>

【B 研究・制作】

1	研究計画書	上記【A 研究】の1を参照。
2	小論文(英語)	上記【A 研究】の2を参照。
3	ポートフォリオ	<p>これまで自身が制作してきた制作物を中心に内容を構成してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・30ページ程度にまとめ、20MB程度のPDF形式で提出してください。 <p>※サイズの規定は設けません。審査はデータを印刷せずに画面表示で行います。必要に応じて画面内で部分拡大を行います。</p> <p>※映像作品の提出を希望される場合は、これまで自身が制作してきた作品の動画データを視聴できるように、制作物をまとめたポートフォリオ内にURLへのリンクを設定することを推奨します。</p>
4	その他の業績	<p>修士論文または修士論文に相当するもの、展覧会歴、受賞歴等があれば、20MB程度のPDF形式で提出してください。該当がない場合は、提出する必要はありません。</p>

【注意事項】

- ・いずれの指定提出物も郵送では受け付けられません。
- ・各指定提出物はそれぞれの規定に従って作成してください。規定違反は減点の対象になる場合があります。
- ・提出されたデータは審査終了まで保管し、2024年3月末日に破棄します。

出願情報事前登録

出願情報の事前登録を必ず行ってください。登録は出願期間の1ヶ月前から可能です。
事前登録を行うと「入学願書」のダウンロードおよび「指定提出物」の提出が可能となります。
また「指定提出物」の提出時には、登録完了メールに記載している7桁の「出願登録番号」が必要になります。
メールが届いていない場合はアドミッション・オフィスへご連絡ください。

[出願情報事前登録フォーム]

<https://www.kyoto-art.ac.jp/graduate/admission/outline/>



入学願書

ダウンロードデータは登録完了ページと登録完了メールに掲載しています。

出願登録番号

登録完了メールに記載しています。

指定提出物のファイル名を「出願登録番号-英字氏名-提出物番号(P.9に記載)」に変更してください。

例 1234567-LastnameFirstname-1

指定提出物 提出先

登録完了ページもしくは登録完了メールに記載の各URLにデータを提出してください。

提出の締切は出願期間最終日の17:30(日本時間/JST)までです。

ファイル名は必ず上記の「出願登録番号」に変更してください。

指定提出物の詳細はP.7およびP.9をご確認ください。

指定提出物(データ提出方法)

出願情報事前登録後の完了ページや登録完了メールに記載されている各URLにデータを提出してください。提出の締切は出願期間最終日の17:30(日本時間/JST)までです。一度提出したデータの変更はできません。再度提出があった場合も、一番最初に提出されたデータを審査対象とします。データ提出後、受取完了メールを5営業日以内にデータ提出時に入力されたメールアドレスに送ります。正しく提出が行われていない場合は、連絡を行うことができませんのでご注意ください。

〈ファイル名〉

出願登録番号 - 英字氏名 - 提出物番号 1 ~ 5

例 1234567-LastnameFirstname-1

※出願登録番号・・・出願情報事前登録後の登録完了メールに記載しています。

※提出物番号・・・以下の表を確認してください。

〈データ提出規程〉

指定提出物	提出物番号	データ形式	データ容量	その他の規程 ※詳細はP.11を確認してください
研究計画書	1	PDF形式	1MB程度	・日本語8,000~12,000字程度 ・A4サイズ縦40文字×30行
小論文(英語)	2		1MB程度	・英語500~1000語 ・A4サイズ縦40文字×30行
修士論文	3A		20MB程度	—
修士論文の要約	4A		1MB程度	・日本語1,600~2,000字程度 ・A4サイズ縦40文字×30行 ・2ページ程度
その他の研究成果	5A		20MB程度	—
ポートフォリオ	3B		20MB程度	・30ページ程度
その他の業績	4B		20MB程度	—

※データ形式が異なる場合、データ容量の上限を超した場合、審査対象外となる場合があります。

※パスワード等で閲覧制限のかかっていないデータをアップロードしてください。

※圧縮ファイルは不可です。

指定提出物(データ提出時の入力方法)

ファイル名を指定の形式に変更し、データの提出を行ってください。

提出する際に“名”“姓”の入力箇所がありますが、“名”に「英字氏名」、「姓」に「メールアドレス」を入力してください。

京都芸術大学アドミッション・オフィスさんからファイルが要求されています

〈領域名〉指定提出物 提出先

1234567-LastnameFirstname-1.pdf	×
1234567-LastnameFirstname-2.pdf	×
1234567-LastnameFirstname-3A.pdf	×

+ その他のファイルを追加 合計3ファイル 1.63MB

名*	姓*
英字氏名	メールアドレス

アップロード

ファイル名は必ず、「出願登録番号 - 英字氏名 - 提出物番号 1 ~ 5」に変更してから提出してください。

“名”に「英字氏名(フルネーム)」、「姓」に「メールアドレス」を入力してください。正しく入力されていない場合、**データの受取完了メールを送りすることができません。**

検定料

35,000円 (下記いずれかの方法で納入)

郵便振込 ATM使用不可	ゆうちょ銀行の窓口にて郵便局備え付けの「払込取扱票」を使用し、下記の記入方法を参考に振込のうえ、右端の「振替払込請求書兼受領証」を「検定料納入票」の指定欄に貼付
証紙による納付	本学教学事務室(瓜生山キャンパス人間館 1階) 窓口にて証紙を購入し、「検定料納入票」の指定欄に貼付 ※本学学生のみ

※海外から納入する場合は、事前にアドミッション・オフィスまでご相談ください。

〈払込取扱票記入方法〉 **ATM使用不可**

ゆうちょ銀行の窓口にて郵便局備え付けの「払込取扱票」を使用し、以下の記入方法を参考に記入して下さい。振込完了後、右端の「振替払込請求書兼受領証」を大学WEBサイトよりダウンロード・印刷した「検定料納入票」の指定欄に貼付してください。

口座番号・金額・加入者名・通信欄は表記の通りに記入してください

各票の左印刷欄は、ご依頼人様において記入ください。

記載事項を訂正した場合は、その箇所(訂正印を押してください)に訂正印を押してください。

あなたの住所・名前・電話番号を記入して下さい

検定料納入票に貼付してください

【証紙貼付欄】
証紙による納付の場合、本学指定の金額(35,000円)を購入して貼り付けてください。(本学学生のみ)

出願書類提出方法

出願情報事前登録を行い、検定料の納入と指定提出物のデータ提出を行ったうえで、出願書類一式を出願期間内に郵送または持参により提出してください。

<p>郵送</p>	<p>出願期間の[消印有効]</p> <p>※海外から送付の場合は出願期間の最終日「必着」</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>〈国内在住者〉 市販の封筒に、印刷した「封筒貼付用宛名シート」を貼付し、必要書類を同封して郵便局窓口から簡易書留速達で郵送、または宅配便などの追跡ができる郵便方法で送付してください。</p>  </div> <div style="width: 45%;"> <p>〈海外在住者〉 市販の封筒に必要書類を同封し、「大学院入試出願書類在中」と書き、国際宅配便(EMS、DHL、UPS、FedEx等)で発送してください。</p>  </div> </div> <p>送付先 〒606-8271 京都市左京区北白川瓜生山2番地116号 京都芸術大学 アドミッション・オフィス 大学院担当 宛</p> <p>Address Kyoto University of The Arts Admissions Office 2-116, Uryuyama, Kitashirakawa, Sakyo-ku, Kyoto, 606-8271, JAPAN (TEL +81 75-791-9833)</p>
<p>持参</p>	<p>アドミッション・オフィス窓口へ提出 受付時間 月～土 9:00～17:30 日曜・祝日は受け付けできません。</p> <p>※持参の場合も市販の封筒に封筒貼付用宛名シートを貼付してください。 ※締切日は窓口が大変混み合いますので、日程に余裕を持って提出するか、できるだけ郵送してください。</p>

【注意事項】

- ・ 出願書類に不備がある場合は受理できません。出願書類をよく確認のうえ提出してください。
- ・ 出願情報事前登録、検定料納入、出願書類提出のいずれかが出願期間中に行われなかった場合は、出願を受理できません。
- ・ 本学が指定した追加書類以外での、出願期間外に届いた書類の受理はしません。
- ・ 一旦受理した出願書類および検定料は、いかなる理由があっても返還しません。
- ・ 出願書類提出後に「研究のみ／研究・制作」の志望内容の変更はできません。
- ・ 出願書類上の記入内容(住所等)に変更があった場合は、速やかにアドミッション・オフィスに連絡してください。
- ・ 出願書類に虚偽の記載があった場合、合格・入学許可を取り消すことがあります。
- ・ 出願書類の到着に関する問合せには対応しません。利用した輸送機関の追跡サービスで確認ください。

受験票

受験票は郵送しますので、受験時にお持ちください。

また受験票は合否発表まで大切に保管してください。

※受験票は、一次審査合格者にのみ発行します。

※試験日の1週間前になっても受験票が届かない場合は、アドミッション・オフィスまでお問合せください。

試験会場

京都芸術大学 瓜生山キャンパス(京都府京都市左京区北白川瓜生山 2-116)

※P.16「アクセス」参照

口述試験

- ・一次審査合格者のみ口述試験に進むことができます。
- ・口述試験は、博士課程で希望する研究に関する口頭発表（15分程度）と、その後の質疑応答が中心となりますので、あらかじめ準備して臨んでください。
- ・博士課程で研究・制作の両方を希望する場合も、口述試験は研究中心の内容で実施します。ただし、入学後の研究計画において、併せて制作を行う必要性については必ず述べてください。
- ・口頭発表では、これまでの研究成果ならびに入学後の研究計画について具体的に述べてください。修士論文や既に学会等で発表した研究を含んでもかまいません。
- ・試験会場には、志願者本人が一人で速やかに搬入、搬出、開梱、梱包可能な範囲のものに限り、口頭発表内容の参考となる研究資料等を持参することができます。
- ・口頭発表内容のレジュメおよび参考資料を用意する場合は、5部ずつ準備してください。
※参考となる研究資料：口頭発表内容のレジュメおよび参考資料、制作物（作品）など。
- ・試験会場には、プロジェクターまたはモニター、イーゼル、備え付けの電源コンセントを設置しますが、それ以外の機材等を使用する場合は、必ず事前にアドミッション・オフィスまで連絡してください。
なお、事前連絡のあった機器が使用できない場合もありますので、その場合も想定して準備を行ってください。
PCやDVDプレーヤーなどを持参することは可能です。
プロジェクターへの接続を行う場合は、HDMIもしくはVGAの変換アダプターをご自身で準備してください。
- ・口頭発表後の質疑応答では、語学力を問う場合があります。
- ・試験当日には必ず受験票をお持ちください。
- ・口述試験の集合時刻は、試験開始の20分前です。開始時刻・集合場所等については、受験票送付時に案内します。
- ・試験開始時刻に遅刻した場合は、試験放棄（欠席）とみなし口述試験は受験できません。

障がいのある方の受験について

障がいがあり、受験および就学に際して特別な配慮が必要な場合は、出願前に必ずアドミッション・オフィスに連絡し、面談を受けてください。面談では、受験上の配慮および修学上の支援についての対話をします。

(1) 面談の申し込みは、各出願期間の1ヶ月前までに行ってください。

その際、下記QRコードより「受験上の配慮・修学上の支援に関する申請フォーム」に入力をし、送信してください。

送信後、アドミッション・オフィスから連絡をいたします。5日以内に連絡がない場合はお電話ください。

(2) 面談の内容により「診断書」や主治医の所見等の提出を求める場合があります。

【お問い合わせ先】

アドミッション・オフィス 0120-591-200

メールアドレス graduate@office.kyoto-art.ac.jp



合格発表

一次審査合格発表	2024年1月23日(火) 10:00 大学WEBサイトに公表
二次審査合格発表	2024年2月22日(木) 10:00 大学WEBサイトに公表

一次審査合格者には受験票、二次審査合格者には入学手続き書類が届きます。

※一次審査の発表は、10:00に大学WEB サイトにて、合格者出願登録番号一覧を公表します。

※二次審査の発表は、10:00に大学WEB サイトにて、合格者受験番号一覧を公表します。

※結果通知が合格発表後5日を過ぎても届かない場合は、アドミッション・オフィスに問い合わせてください。

ただし海外送付の場合は1週間程度かかります(地域による)。

※ポートフォリオを含む指定提出物の審査結果に対し、出願者からの質問には一切、回答いたしません。

入学手続

- 合格者へ送付する合格通知に同封の書類を確認し、入学手続締切日までに「初年度学費(前期分)」または「初年度学費(年間分)」を納付してください。期日までに手続を行わない場合、入学辞退とみなします。

入学取消・入学辞退

- 入学取り消しとなった場合、入学申込金(入学金)を除く入学手続時納入金を返還いたします。
- 入学手続後、入学を辞退する場合、入学申込金(入学金)を除く入学手続時納入金を返還いたします。電話にてお問合せください。後日、「辞退届」を発送いたします。
- 辞退連絡および「辞退届」請求期限は2024年3月30日(土) 17:30までです。
- 「辞退届」に必要事項を記入後、アドミッション・オフィスに提出してください。

※辞退することが確定してから「辞退届」を請求してください。見込段階での請求はご遠慮ください。

※「辞退届」を受理してから返金まで、半月から1ヶ月程度かかる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

※請求期限を過ぎた場合、理由のいかんに関わらず返還できません。

※返還先が日本国外の場合、返還時の振込みや送金にかかる手数料は本人負担(返金額から差し引いての送金)となります。

学費・諸費用

(単位:円)

内訳				初年度学費 (前期分)	初年度学費 (年間分)
入学申込金(入学金) (入学年度のみ)	授業料 (年間分)	施設・設備費 (年間分)	保険料 ※1 (保険期間:3年間 入学年度のみ)		
200,000	927,000	150,000	3,620	742,120	1,280,620

・金額は2024年度入学者用です。学費は変動することがありますので、あらかじめご了承ください。
(合格通知に同封する「入学手続要項」でご確認ください)

・初年度学費(前期分)は、入学金、保険料の全額と、授業料、施設・設備費の半額(前期分)の合計です。
後期分の授業料、施設・設備費は例年入学後の9月中旬が納入期限となっています。

※1 学生預り金として保険料3,620円(学生教育研究災害傷害保険料2,600円、学研災付帯賠償責任保険料1,020円)が必要です。
正課・課外活動中の災害や事故、通学中の傷害等に備えて全員加入する保険です。

〈入学金の免除・減免〉

京都芸術大学大学院修士課程修了(見込)者は、入学金200,000円が免除されます。

京都芸術大学大学院芸術研究科(通信教育)修士課程修了(見込)者は、入学金が100,000円に減免されます。

〈勤労学生の所得控除〉

勤労学生控除とは、納税者が所得税法上の「勤労学生」に当てはまる場合に受けられる所得控除です。

独立した生計者で、給与所得が年間130万円以下であること等が条件(他にも条件あり)です。

詳しくは勤務先の給与担当部署や、所轄の税務署にお問い合わせください。

特待生制度

本学大学院で学ぶことを強く志望し、特に優秀な学生に対して年間授業料の半額を免除する制度です。1年次生は入学試験の成績によって1名程度選抜されます(採択の通知は合格通知に同封します)。また、2年次以降は前年度の成績等により、各学年1名程度選抜されます(採択の告知は新年度の前期期間中に行います)。

奨学金制度

博士課程を対象とした2023年度奨学金の例です。いずれも書類審査、学業成績等による選考があります。応募資格等は各奨学金の募集要項により異なります。詳細は、入学後に確認してください。

【独立行政法人 日本学生支援機構奨学金】

独立行政法人日本学生支援機構が、将来、研究能力または高度の専門性を要する職業等に必要な高度の能力を備えて活動することができると思われる優れた学生であって、経済的理由により修学に困難があるものに対して学資を貸与する制度です。

※ 2023年度入学者貸与額

第一種(無利子貸与)：博士課程 月額80,000円または月額122,000円から選択。

第二種(有利子貸与)：5、8、10、13、15万円から金額を選択。

【佐藤国際文化育英財団奨学金】

美術の実技(日本画・油画・版画等)を専攻している日本人学生及び海外からの留学生を対象とした奨学金制度です。月額：30,000円(2年間給付)

【日本文化藝術財団奨学金】

美術の実技(絵画、彫刻、工芸、建築、グラフィックデザイン、工業デザイン)を専攻している日本人学生及び海外からの留学生を対象とした奨学金制度です。年額：500,000円(単年度給付)

【外国人留学生対象の奨学金】

私費外国人留学生を対象とした2023年度奨学金の例です。いずれも書類審査、学業成績等による選考があります。応募資格等は各奨学金の募集要項により異なります。詳細は、入学後の留学生ガイダンスで確認してください。

【重要】外国人留学生とは

外国人留学生とは、すでに「留学」の在留資格を保有している者、または本学入学時に「留学」の在留資格を取得できる者です。外国籍であっても「永住者」「定住者」「配偶者」など「留学」以外の在留資格による入学の場合、外国人留学生の各種免除・奨学金の受給対象にはなりませんのでご注意ください。

主な学外奨学金 ※下記の学外奨学金は年度によって、募集内容等が異なる場合があります。

- ・ 文部科学省外国人留学生学習奨励費(日本学生支援機構) 月額：48,000円(給付)
- ・ (公財)ロータリー米山記念奨学会奨学金 月額：140,000円(給付)
- ・ (公財)平和中島財団奨学金 月額：100,000円(給付)
- ・ (公財)神林留学生奨学会奨学金 月額：130,000円(給付)
- ・ (公財)張鳳俊(チャン ポンジュン)奨学基金奨学金 月額：50,000円(給付)
- ・ (公財)朝鮮奨学会奨学金 月額：40,000円(給付)

入試結果

2023年度 入試結果

博士課程 志願者数 21名 | 合格者数 9名

よくある質問

Q 大学院の教員と直接連絡が取りたいです。

A 教員の連絡先をお伝えすることはできません。また、メールの転送等も承っておりません。専攻内容の相談等で面談をご希望の場合、入学説明会で行われる教員面談の予約申し込みをしてください。

Q 授業は全て日本語で行われますか。

A 授業は全て日本語で行われます。

Q 修士・博士課程に入る前に研究生として在籍できますか。研究生制度はありますか。

A 本学に研究生制度はありません。

Q 留学生用の入試はありますか。

A 大学院の留学生専用の入試は設けておりません。

Q 留学生が入試に出願する際に日本語試験の要件はありますか。

A 大学院の出願要件に日本語試験に関する要件は設定しておりませんが、P.2 出願資格にある通り、日本語での修学能力が必要です。学位取得には論文の執筆が必須であるため、日本語能力試験(JLPT) N1程度、日本留学試験(EJU) 280点程度の日本語能力レベルが求められます。

Q 口述試験の日程を選ぶことはできますか。

A 日程を選ぶことはできません。受験票送付時に日時についてご案内いたします。指定された日時に受験してください。

Q 郵送した提出書類が届いているかを確認するにはどうしたらいいですか。

A 利用した輸送機関の追跡サービスでご確認ください。各社WEBサイトより確認することができます。到着済みの状態となっていれば、受け付けされています。書類不備などがある場合にのみ大学より連絡を行う場合があります。

Q 10月入学や、秋期入学制度はありますか。

A 秋期入学制度はありません。4月入学となります。

Q 検定料を海外より送金したい。

A 日本国内に住所がある方の海外送金はお断りをしています。海外から直接出願を希望される方は、事前にアドミッション・オフィスにご相談ください。

Q 合格発表は大学WEBサイト上で発表されますか。

A 合格発表日の10:00に大学WEBサイトにて、合格者番号一覧を公表します。一次審査発表時の出願登録番号は、「出願情報事前登録」を行った際の登録完了メールに記載しています。二次審査発表時の受験番号は、郵送する「受験票」に記載しています。電話による問合せは受け付けられません。

Q 成績証明書に「修了」の記載がありますが、修了証明書を提出する必要がありますか。

A 提出が必要です。本要項に記載の通り、各証明書を提出してください。

Q 出願書類の一部が期限に間に合いません。期間外に追加で送付してもいいですか。

A 期間外に到着した書類は受け付けできません。全ての書類が期間内に到着するよう手配してください。



■ JR「京都駅」より

市バス 5系統 / 銀閣寺・岩倉行「上終町・瓜生山学園 京都芸術大学前」下車(所要時間約 50分)

■ 地下鉄「北大路駅」(北大路駅バスターミナル)より

市バス 204系統循環 銀閣寺方面「上終町・瓜生山学園 京都芸術大学前」下車(所要時間約 15分)

※地下鉄北大路駅へは JR 京都駅より約 15分

■ 京阪「出町柳駅」より

市バス上終町 3系統 / 上終町・瓜生山学園 京都芸術大学行「上終町・瓜生山学園 京都芸術大学前」下車(所要時間約 15分)

観山電車(京阪出町柳駅乗りかえ)茶山・京都芸術大学駅下車、徒歩約 10分

■ 「京都河原町駅」より

市バス 5系統 / 銀閣寺・岩倉行「上終町・瓜生山学園 京都芸術大学前」下車(所要時間約 30分)

市バス上終町 3系統 / 上終町・瓜生山学園 京都芸術大学行「上終町・瓜生山学園 京都芸術大学前」下車(所要時間約 30分)

※所要時間はあくまで参考としての標準時間です。天候や交通事情により変わりますのでご注意ください。

※本学には駐車場がありません。車・オートバイでの来学はご遠慮ください。

※本学の最寄りのバス停は「上終町・瓜生山学園 京都芸術大学前」です。